

県民のみなさまへ

昨年の年末以降、感染者が増加傾向にあります。また、県内でも確認されているオミクロン株の感染力の強さも懸念されます。

ウイルスとの戦いは、正しい情報(エビデンス)に基づいて、冷静に対処することが何よりも重要です。

県では、感染の拡大に対応できる医療提供体制を堅持するとともに、3回目のワクチン接種を迅速に進めることにより、県民の命を守るため全力で取り組みます。

県民のみなさまには、適切に感染防止を図りながら、できるだけ日常生活を維持していただくようお願いいたします。

○感染症専門医からのメッセージ

- ・マスクを正しく着用し、換気、消毒、2m以上の距離を確保しましょう
- ・3つの感染経路(エアロゾル、飛沫、接触)を遮断しましょう
- ・ワクチンを接種しても、引き続き注意しましょう

○往来について

- ・感染が拡大している地域への不要不急の往来は、極力控えてください
- ・感染拡大の恐れがある場合、混雑した場所への外出を極力控えてください

○仕事や事業所について

- ・休憩室や更衣室でも、マスクを着け、近距離・大声での会話を避ける

○友人等との交流について

- ・飲食はきちんと感染対策をしている店舗で。マスクを外した会話は控える
- ・多人数・長時間は避け、大声での会話はしない

○家庭内感染を防ぐために (症状が出てから)

- ・「空間的分離」。過ごす場所を分けましょう
- ・「時間的分離」。過ごす時間をずらしましょう
- ・同時に同じ場所にいるときは、お互いマスクをつけましょう
- ・手が触れる共有部分の消毒、手指衛生をしましょう
- ・部屋は、適宜窓をあけて換気しましょう
- ・衣服は洗濯、食器は洗浄しましょう。洗った後の手指衛生は忘れずに
- ・ゴミは密閉して捨てましょう